

2号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2025年3月27日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 燃料取り出し計画及び進捗について

- 2026年度までに開始する燃料取り出し作業に向けて、建屋内と建屋外で作業実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後、原子炉建屋オペレーティングフロア（以下、オペフロ）南側に開口を設け、燃料取扱設備を設置する計画。

【構内】

- 2025年3月14日、ランウェイガード設置作業を完了。
- 燃料取扱設備設置に向け、付帯設備設置作業を継続実施。

【構外】

- 2025年2月7日、ランウェイガード全部材の構内搬入作業を完了。

【工場】

- ランウェイガード設置完了後の輸送に向け、燃料取扱設備各機器の試運転を実施中。



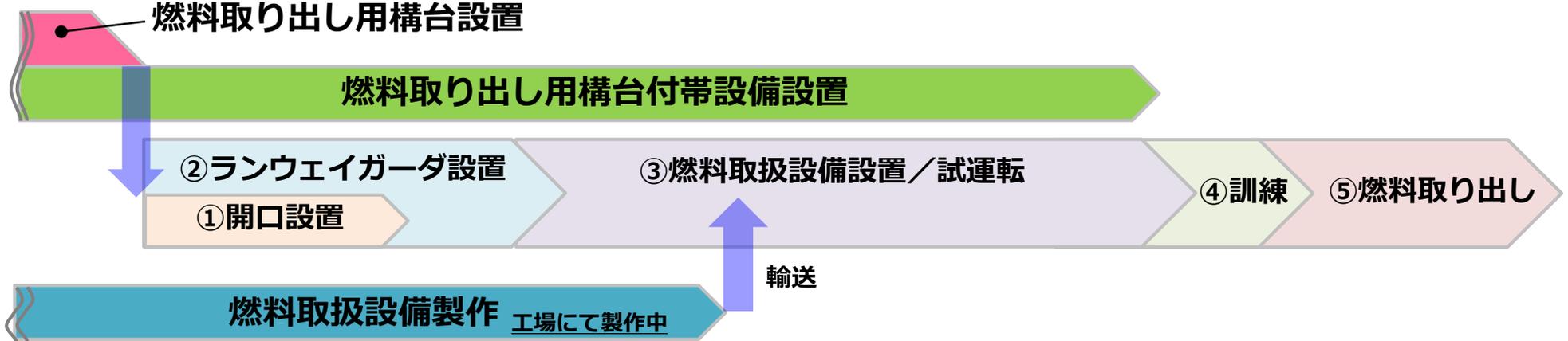
2. 燃料取り出し開始迄のステップ

2024年度

2025年度

2026年度

▼現在



ステップ①開口設置 **完了**



ステップ②ランウェイガード設置 **完了**

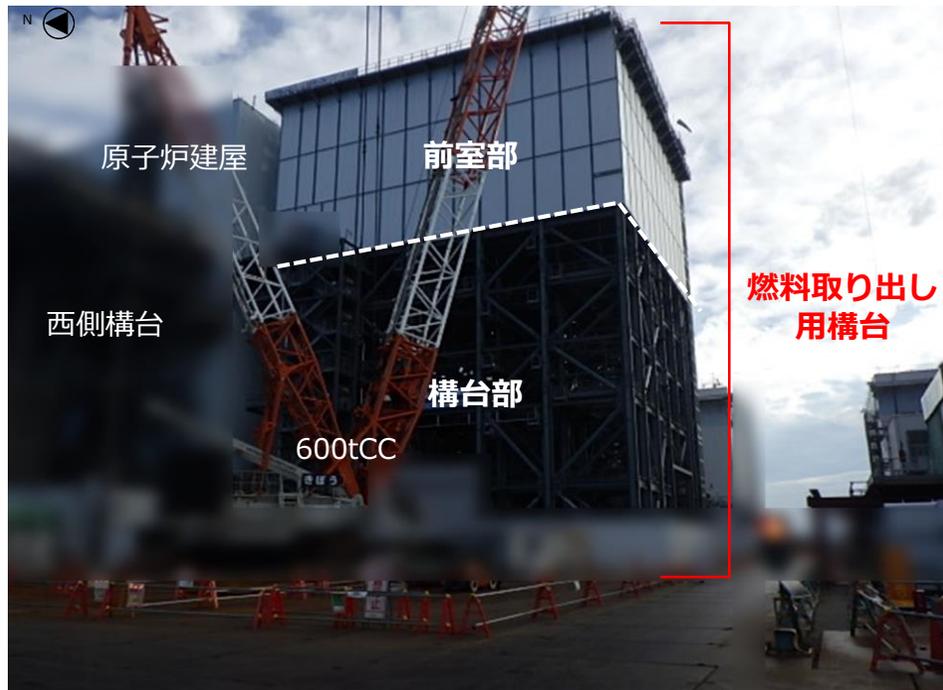


ステップ③燃料取扱設備設置

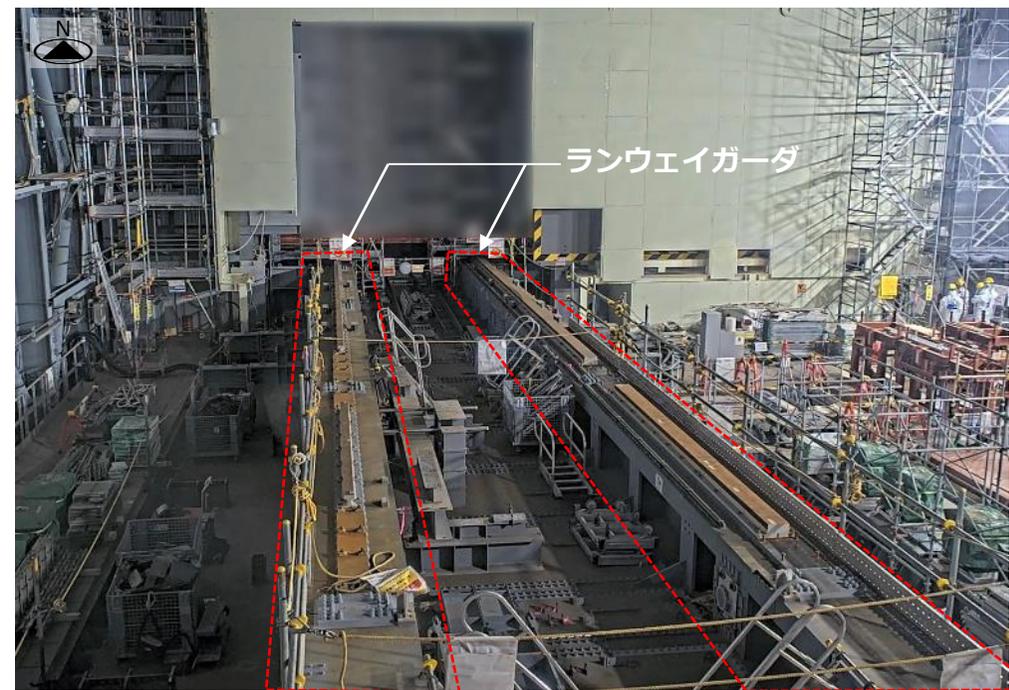


3. ランウェイガーダ設置作業の状況

- 2025年3月14日にランウェイガーダ設置作業を完了。
- 今後、ランウェイガーダ設置のために未施工としていたランウェイガーダ周囲の高上げ床（二重床構造）の設置、燃料取扱設備の原子炉建屋側からの出し入れの際、構台側へ汚染が拡大することを防ぐための汚染拡大防止ハウス（蛇腹テントのようなもの）を設置するため、それを支持する鉄骨の設置を行う。



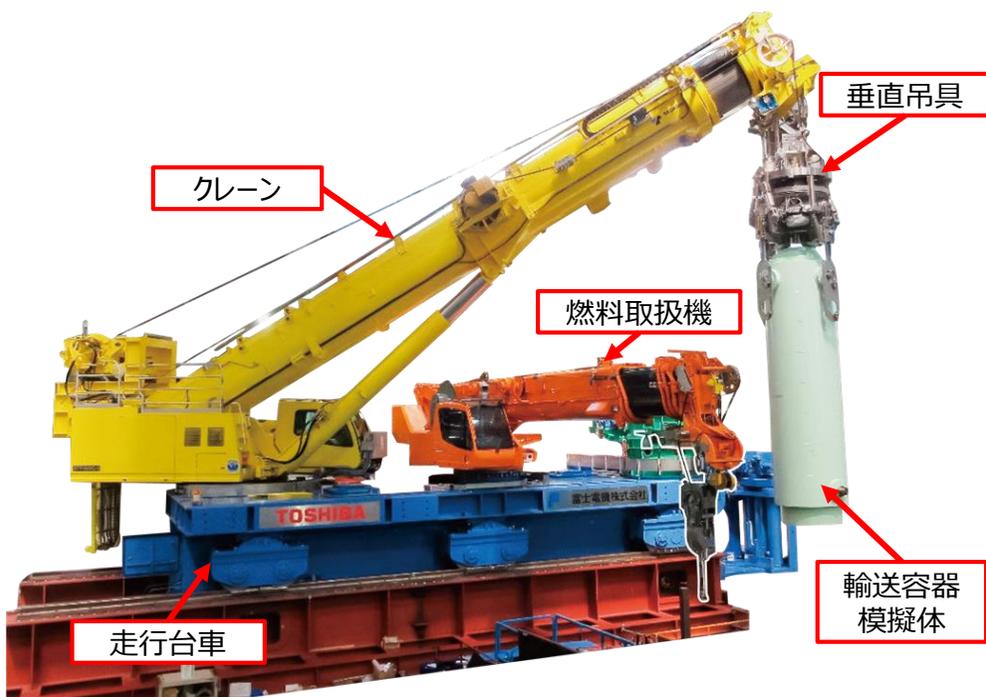
現場全景[南西側] (撮影2024.10.25)



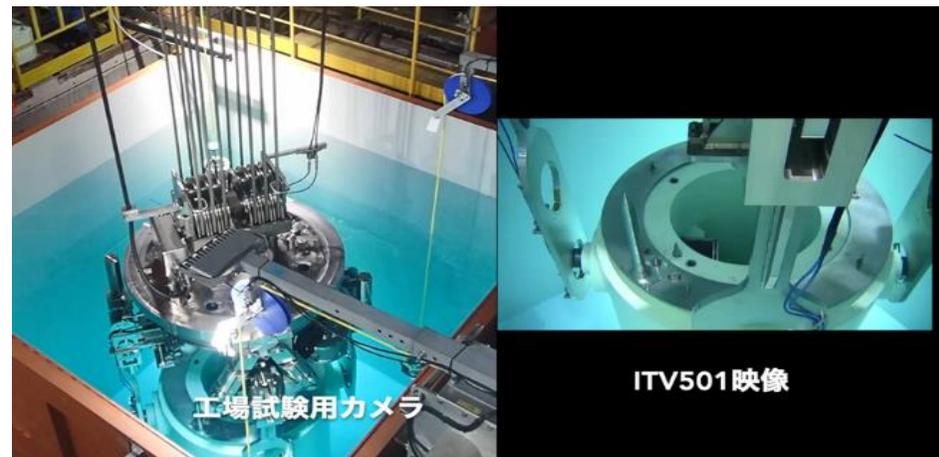
ランウェイガーダの設置状況(撮影2025.3.19)

4. 燃料取扱設備の製作状況

- 2025年4月に工場出荷前の最終試験を実施予定。
- 最終試験後，2025年5月下旬の海上輸送に向けた養生を行う計画。



燃料取扱設備の試運転状況



水中動作試験状況（輸送容器模擬体）



水中動作試験状況（燃料模擬体）

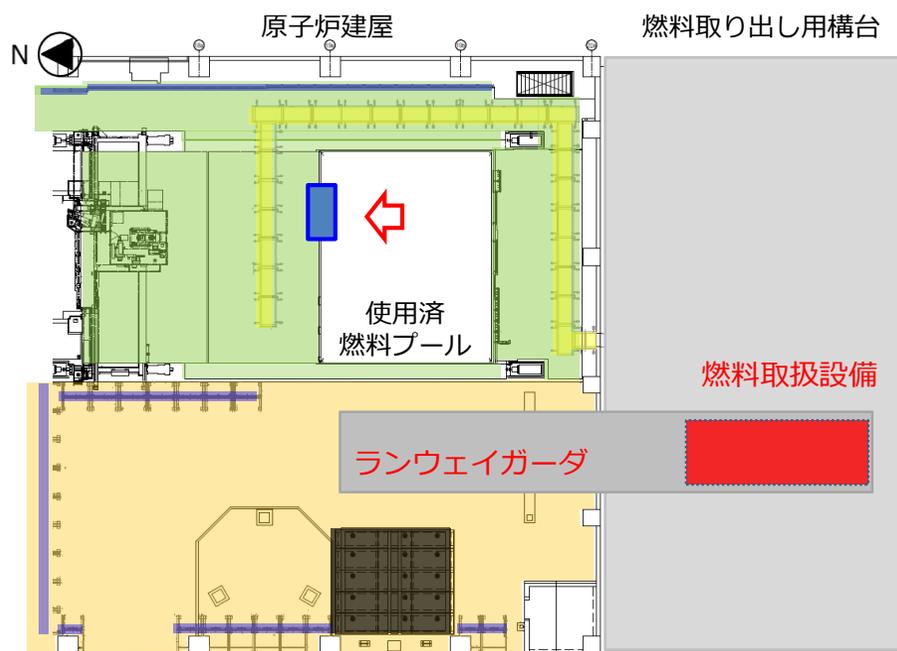
5. 使用済燃料プール浄化装置設置工事

- 燃料取り出し作業の視認性を確保するため、2025年4月に使用済燃料プールに浄化装置を設置する計画。
- 設置作業は、遠隔重機を用いて装置をプール近くまで運び、有人でプール近くに装置を据え付ける。

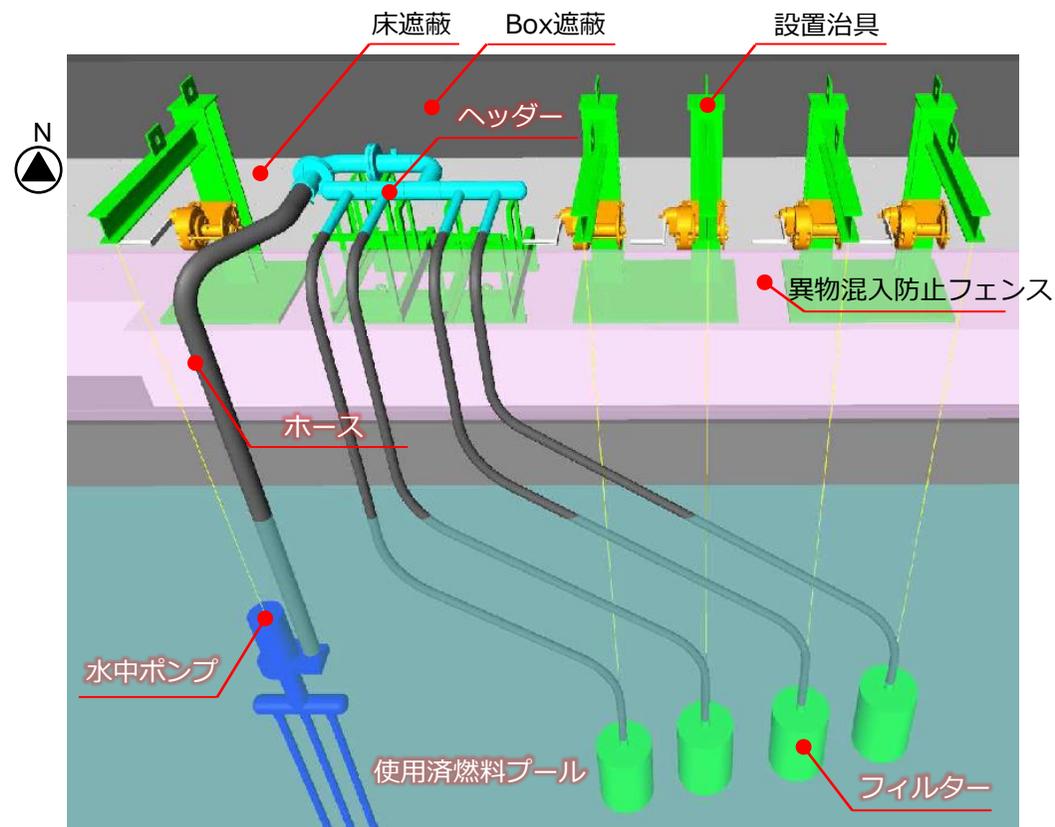
主な作業エリアの空間線量率：約4mSv/h
オペフロ内作業：約15分/人/日×6日

装置仕様

- ・ 水中ポンプ流量：45m³/h
- ・ フィルター性能：3～5μm



浄化装置設置予定箇所



側から見た浄化装置イメージ

6. 今後のスケジュール

- 2026年度までに開始する燃料取り出し作業に向けて、現時点で順調に進捗。
- 安全最優先に作業を進めてまいります。

	2024年度				2025年度												2026年度以降
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
【構内】 構台設置工事	ランウェイガード設置			開口工事													
【構内】 構台付帯設備設置工事	付帯設備設置																
【構外】 構台設置工事	ランウェイガード鉄骨地組																
【構外】 構台付帯設備設置工事	付帯設備地組																
燃料取扱設備製作	設備製作			梱包、輸送													
【構内】 燃料取扱設備設置工事	設備設置工事																
燃料取り出し	浄化装置設置																燃料取り出し
許認可					実施計画審査(構内用輸送容器・燃料取り出し)						実施計画審査(ワイヤ修復燃料取り出し)						

※工程の進捗により変更する可能性有

※線表については、準備・片付け作業期間含む